

## 8月31日のウクライナ情報

安齋育郎

### ●ウクライナでのゼレンスキーの評判(フォークシンガー原伸一さんのブログ、2022年8月29日)

ウクライナの「レギチムヌィ(英語の legitimate/合法的・正当な)」という情報サイトをご紹介しましたが、HIMARS に関することの他にもう一つ、興味深い記事が目にとまりました。「果たしてウクライナ政権のメディア戦略は国内で成功しているのか？」について。

<https://t.me/legitimniy/13289>

大統領府の技術者たちは、政治チャンネルや野党メディアに対して公然たる戦いを繰り広げていますが、彼らの主なメディア・プロジェクトは視聴者を失いつつあり、若者はまったく影響を受けていません。

戦争の発生後に運用を開始し、主要テレビチャンネルの放送に取って代わったテレビ局「共同ニュース」の主な視聴者は、60歳以上のウクライナ人です。高齢者の61%が、戦争に関する重要な情報源として「共同ニュース」を挙げました。ウクライナの「若者」については、87%がSNSやメッセンジャーから情報をとっています。世論調査によると、共同ニュースの不幸はそれだけではありません。興味深い傾向があります。ウクライナ人の教育が高ければ高いほど、共同ニュースへの信頼が低くなります。初等教育を受けた者は59%が、中等教育を受けた者は63%が、高等教育を受けた者は52%が共同ニュースを信頼しています。

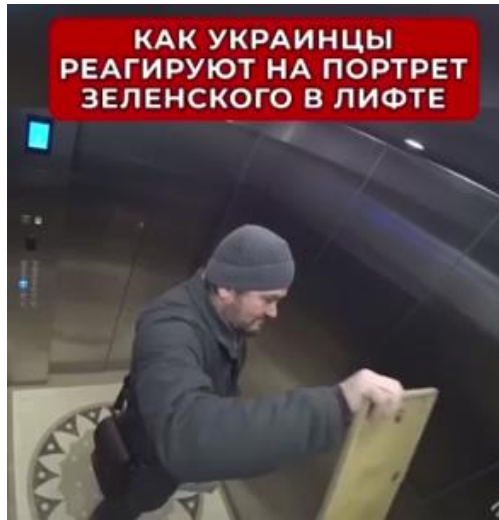
同時に、International Republican Institute と格付けグループの調査結果によると、若者(18~35歳)は「テレビ」よりもテレグラムチャンネルを好みます(61%対35%)。これは驚くべきことではありません。共同ニュースが大統領府への素晴らしい賛辞となっていることを考えると、ますます多くのウクライナ人が、この国の客観的な情勢について知るために別の情報源を好むようになっています。】

このテレグラムチャンネルは、純粋にウクライナのものではなく、ウクライナ国内の情報戦のためにロシアが設置しているものかもしれません。とはいえ、内容についてはデタラメとは言えないかもしれません。

下の埋め込み動画(※注:この記事の下のURLをクリックゼレンスキーの肖像画を額に入れて設置してみたところ、人々がどのように反応したか。

すみません、肝心なところが全部ピーで正確に訳せませんが、最初のペアの男性は「こりゃ写真に撮ってプーチンに送らなきゃ。親愛なるウクライナの皆さん、今年はクソでした。来年はもっと悪いでしょう」と言っているようです。2番目の男性2人の言葉はわかりませんが、パンチで殴るそぶりを見せています。次の2人の女性は、後から入って来るほうが「触るんじゃないよ」と言っています。その後の人々は、わかりやすいですね。

<https://t.me/rkadyro95/2037>



ゼレンスキーの肖像画を引っぺがす人

### ●ラブロフ外相の「制裁観」(2022年8月29日)

ロシアのラブロフ外相は「西側諸国はかつて外交と呼ばれていたものを、一方的な制裁政策に置き換えてしまった」と指摘。非同盟運動は最近の取り組みの1つとしてこれに反対しているという。「西側諸国はこのような制裁によってのみ生きている」とし、「西側諸国にとって命取りとなる」と警告した。



### ●元ウクライナ空軍航空乗務員全員排除？(RIA Novosti,2022年8月29日)

※安齋注:良く分からない表現のある情報で、今後も追跡します。

ロシアの航空宇宙軍と防空部隊は、ウクライナ空軍の有資格飛行要員を実際に排除した、と軍事外交筋は記者団に語った。

「元ウクライナ空軍航空乗務員全員 — MiG-29、Su-27、Su-25 航空機 — はロシア航空宇宙軍と防空システムの効果的な行動によって事実上排除された」(ロシア国防省)



ウクライナ軍のマーク

## ●IAEA 代表団、ザポリージャ原子力発電所へ向け出発(2022年8月29日)

IAEA チームが、ザポリージャ原子力発電所へ向け出発しました。今週到着するとのこと。タス通信の記事と、グロッシェ事務局長のツイートです。

IAEA 事務局長ラファエル・グロッシェは、ザポリージャ原子力発電所に派遣する IAEA チームが編成され、今週そこに到着すると述べました。

「IAEA の支援チームは、すでにザポリージャ原子力発電所(ZNPP)に向かっています。私は、今週後半に ZNPP に到着するこのチームを率いることを誇りに思います」と、彼は月曜日に彼のツイッターに書きました。グロッシェ氏はまた、「ウクライナおよびヨーロッパ最大の核施設の安全を守る必要がある」と付け加えました。

IAEA 本体の Twitter ページでは、ZNPP でミッション参加者が実行する業務のリストを示しています。特に、発電所に与えられた物理的損傷を評価し、セキュリティ システムの操作性と施設の保護を解決することが挙げられています。グロッシェが率いる専門家たちは、原子力発電所の職員の労働条件を評価し、原子力発電所の安全を確保するための緊急の措置を講じる必要もあります。

エネルゴダール市にあるザポリージャ原子力発電所は、ロシア軍の管理下にあります。ロシア国防省によると、ウクライナの治安部隊は最近、特に無人機、重砲、複数のロケット発射システムを使用して、発電所の敷地に対していくつかの攻撃を行いました。ほとんどの攻撃は防空システムで防がれていますが、砲弾はインフラストラクチャと核廃棄物保管エリアに命中し、放射能漏れの脅威をもたらしています。

IAEA はこれに先立ち、この原子力施設の安全性に対するリスクのため、ザポリージャ原発に緊急にチームを送る必要があると述べました。ロシア外務省公式代表マリア・ザハロワは日曜日のロシア-1 テレビチャンネルの番組「ウラジーミル・ソロヴィヨフとの日曜日の夕べ」で、査察について強調して話し、「この訪問を行うためにあらゆることをした」のはモスクワであると述べました。

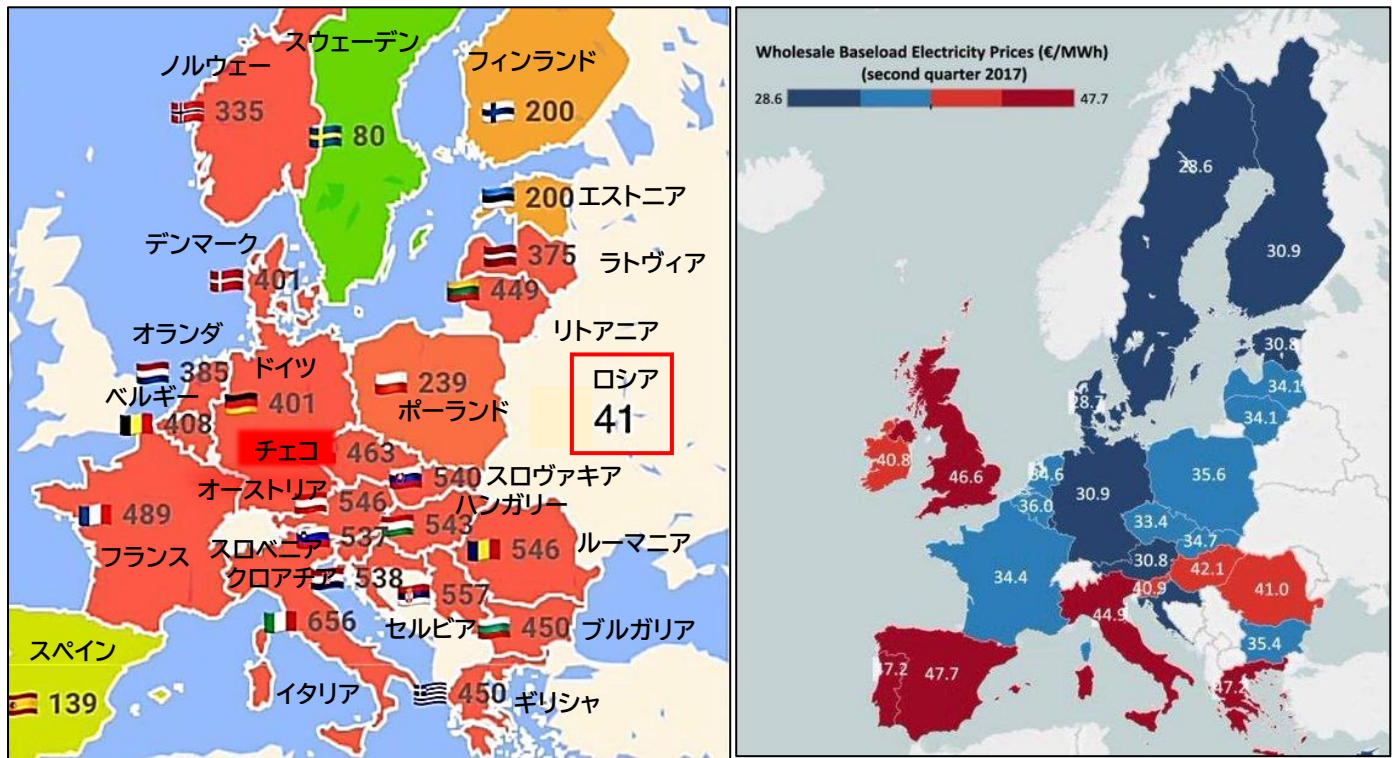


●ロシアからの「人道支援」を受け取ると犯罪者(再送、2022年8月19日)

[https://twitter.com/matatabi\\_catnip/status/1561590478470086661?t=Io52pAiUgmmewrrHNqj6ng&s=09](https://twitter.com/matatabi_catnip/status/1561590478470086661?t=Io52pAiUgmmewrrHNqj6ng&s=09)



●1MWhあたりの電気料金比較(2022年8月29日) ユーロ/メガワット・時



2022年

2017年

●解放されたマリウポリの子どもたち(2022年8月29日)

<https://twitter.com/yoiyami1001/status/1564017189874987009?t=6AivadDohpeEq1Gg42uhlg&s=09>

●暗殺されたダリヤ・ドゥーギナへのフランスの追悼講義集会(2022年8月29日)

<https://twitter.com/tobimono2/status/1564174005803790337?t=nuCOclNm98Dq55Wz9lLAdQ&s=09>



罪のないテロ犠牲者への追悼

### ●マリウポリでロシアが住宅建設(2022年8月28日)

家を失った人々に「無料」でサービス提供される見込みとのこと。

[https://twitter.com/toyo1126\\_3/status/1563777239828770817?t=Jvh21QZ8g2BHrjYZpXW-sQ&s=09](https://twitter.com/toyo1126_3/status/1563777239828770817?t=Jvh21QZ8g2BHrjYZpXW-sQ&s=09)



### ●ドネツクで水の配給に並ぶ人々(2022年8月28日)

相変わらずウクライナ軍はインフラを攻撃し続けている。

<https://twitter.com/Tamama0306/status/1563901113979392000?t=-1BbgB2R0u5E1Ncqe9bZXQ&s=09>



### ●ニコラエフとヘルソンでのウクライナ軍の反抗(2022年8月30日)

ゼレンスキー大統領の直接命令により、ウクライナ軍がニコラエフとヘルソンで攻撃を試みたがロシ

ア軍の防衛により、ウクライナ軍は重大な損失を被った。

【ウクライナ軍の損失】戦車 26 台、歩兵戦闘車 23 台、走行戦闘車 9 台破壊、Su-25 戦闘機 2 機撃墜、兵の損失 560 人。

※安齋注:攻撃すると弾道などから攻撃した場所がわかるので、反撃を受けやすいですね。早くこんなことをやめさせないと犠牲が増えるばかりですね。ウクライナは膨大な傷痍軍人年金とか支払えるのかしら。ロイターの報道では、ウクライナ軍の攻撃は数時間でロシアの防衛ラインを破ったと報じていますが、でも最後は決まり文句「ロイターはこの情報を確認できていない」と。ツイッターへの投稿者は、「感情的にウクライナを応援する人には朗報です。インターネット上ではウクライナは勝って当然だから」と書いています。

## ●ザポリージャ原発へのウクライナの攻撃情報(ロシア国防省、2022年8月30日)

ウクライナ政府はザポロージャ原発の攻撃を継続し、故意に核災害を起こそうとしているように思われる。IAEA 調査団がどのように現状を見立てるか、注目。

### Jano66ロシア情報

ウクライナ政府はザポロージャ原発の攻撃を継続し、故意に核災害を起こそうとしている

- 8月28日、ウクライナ軍はUAV(無人航空機)を使い原子力発電所を攻撃
- 第一特殊ビルへ接近する攻撃ドローンを撃墜。ビルにはアメリカ製核燃料と固形放射性廃棄物が格納されている
- 撃ち落したドローンが第一特殊ビルの屋根に落下したが、深刻な破損は回避、負傷者なし。
- ウクライナ軍の原発への攻撃は弱まる気配がない
- 過去24時間でウクライナ軍の大口径砲弾8発発射され、近隣の住宅地に着弾。数名が怪我。砲弾のうち2発は原発の近くで爆発した
- 発射場所はカコフカ貯水池の対岸、ドニプロ州のニコポリ、マーガネツ (Nikopol' Marganets, Dnepropetrovsk)
- ロシアの砲撃カウンター攻撃により、発射ポイントは無力化された
- 24時間体制で、スタッフが技術的モニタリングを行っており、通常運転が行われている。放射線レベルはノーマル。

#ロシア国防省発表

[https://t.me/mod\\_russia\\_en/3822](https://t.me/mod_russia_en/3822)

👁 5 Jano66, 2:49